

AREA MAP



ACCESS

TRAFFIC INFORMATION

鉄道 TRAIN 最速での到達時間です。

東京駅	約2時間20分	盛岡駅
	約3時間	八戸駅
札幌駅	約6時間30分	盛岡駅
	約6時間	八戸駅
函館駅	約3時間30分	盛岡駅
	約3時間	八戸駅

フェリー FERRYBOAT

苫小牧	約9時間	八戸
室蘭	約7時間	
函館	約3時間30分	青森

飛行機 AIRPLANE

大阪	約1時間30分	
名古屋	約1時間10分	いわて 花巻空港
札幌	約55分	
東京	約1時間20分	三沢空港



八戸～田野畑

●バス	八戸	約1時間	久慈	約1時間	田野畑
●鉄道	八戸	約1時間50分	久慈	約50分	田野畑

盛岡～田野畑 (岩泉経由)

●バス	盛岡	約1時間50分	岩泉	約30分	田野畑
-----	----	---------	----	------	-----

盛岡～田野畑 (宮古経由)

●バス	盛岡	約1時間50分	宮古	約1時間	田野畑
●鉄道	盛岡	約2時間	宮古	約1時間	田野畑

(宮古～田野畑間の三陸鉄道の災害復旧状況については、下記までお問い合わせ下さい)

■ たのはたジオリズムについてのお問い合わせ ■

田野畑村役場政策推進課

〒028-8407 岩手県下閉伊郡田野畑村田野畑143-1
TEL 0194-34-2111 FAX 0194-34-2632

<http://www.vill.tanohata.iwate.jp/>

NPO法人 体験村・たのはたネットワーク

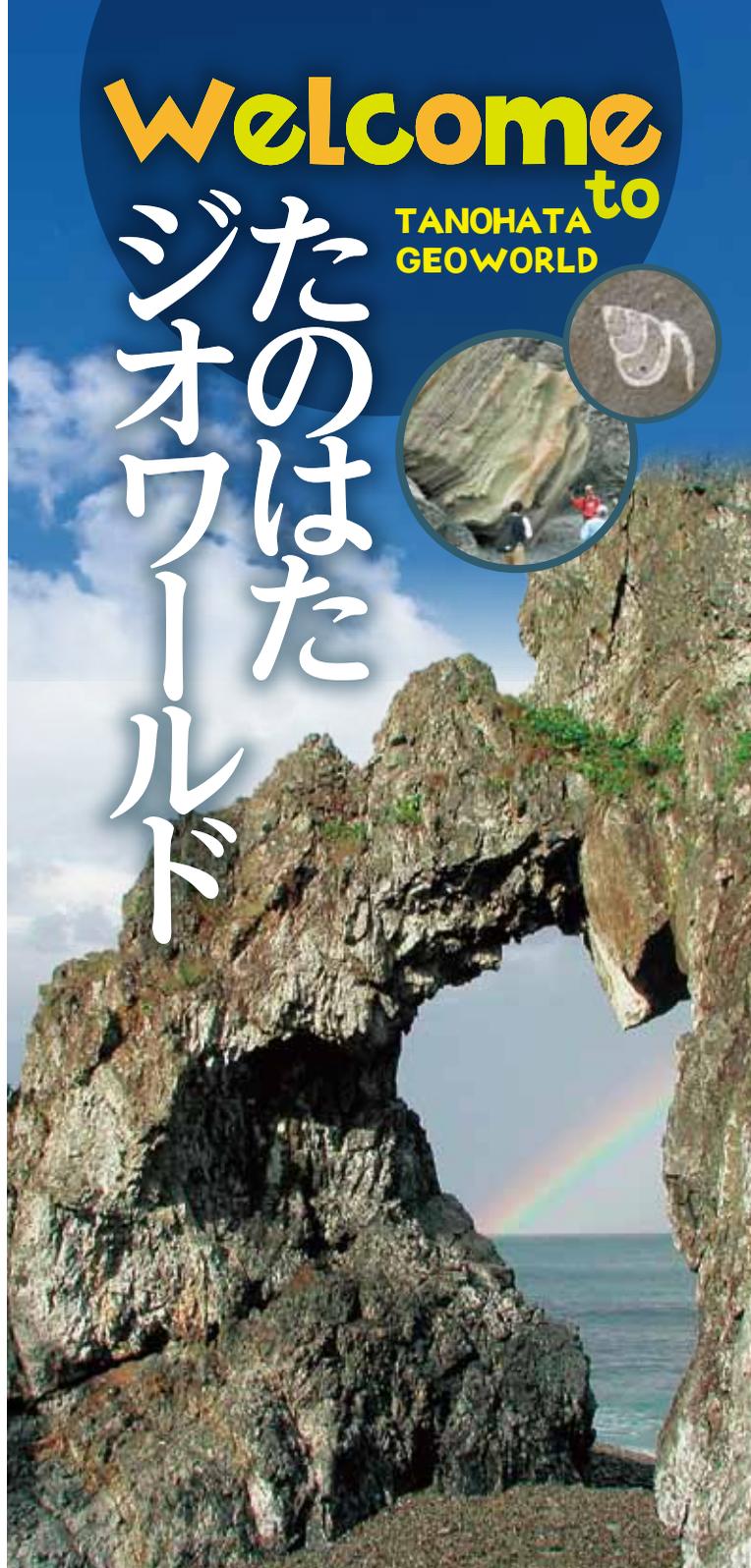
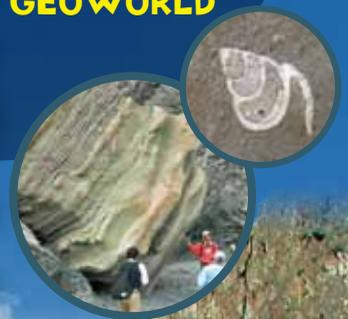
〒028-8402 岩手県下閉伊郡田野畑村北山129-10
北山崎ビジターセンター内
TEL 0194-37-1211 FAX 0194-33-3355

<http://www.tanohata-taiken.jp/>

Welcome to

TANOHATA GEOWORLD

たのはたジオワールド



『ジオ旅』の資源に 満ちあふれた 田野畑の大地と海

海のアルプスとも呼ばれる北山崎や鷲の巣断崖は、豪壮な海食崖の景勝地として四季をとおして人々の目を楽しませてくれます。

海岸線は直線的で標高約200mの台地が波打ち際に迫る海岸段丘となり、海へ伸びる谷が深く刻まれています。このような地形は北部三陸海岸の特徴とよく、宮古市以南から宮城県北部までの特徴であるリアス海岸とよく比較されます。

これら田野畑の大地は長年の地殻変動による隆起海岸であり、その海岸線に露出している前期白亜紀の地層は宮古層群と呼ばれ、アンモナイトをはじめ種々の化石を豊富に産出し、当時の生物相を探る上で極めて貴重な存在となっています。また、中・後期ジュラ紀の地層には、優良なマンガン鉱床が存在し昭和中期まで採掘されていたほか、これまでに6種類の新種鉱物と数多くの稀産鉱物が発見されています。

夏にこの地を覆う海霧は「やませ」と呼ばれ、たびたび凶作を起こす一因として人々を苦しめてきました。しかしこの冷たく湿気ある霧により、海岸線には亜高山植物のシロバナシャクナゲとブナの巨木が自生する全国でも貴重な生態系が見られます。

田野畑の地質や地形そして自然の生態系は、その地に営み続ける住民の暮らしや歴史・文化と融合した姿で今ここに存在しており、それら「田野畑のジオ」を探る旅（ツーリズム）は秘められた限りない可能性と大いなるロマンに満ちあふれています。

『ジオ』とは？

ジオ(geo)は「地球」や「地理・地質・大地」などを表す言葉です。
ジオツーリズム(ジオ旅)は地層・岩石・火山・景観などの成り立ち、それらと共生してきた動植物や人間との関わりを学び楽しむ旅です。

たのはたジオワールドの楽しみ方

たのはたジオ旅スタイル①

白亜紀の地層と津波遺構に
宮沢賢治の想いをたどる!

モデルコース
No.1

たのはたジオ旅スタイル②

高低差がある探索ポイントを巡り、
壮大なスケールを満喫!

モデルコース
No.2

たのはたジオ旅スタイル③

間近に見て手で触れて、
億万年の時空を体感できる!

モデルコース
No.3

たのはたジオ旅スタイル④

人・暮らし・歴史・自然との
ふれあいを楽しむ!

モデルコース
No.4

田野畑 エリア マップ

500m 1km 2km



北山崎展望台
北山崎
北山崎ビジターセンター

北山崎

サッパ船航路
観光船&サッパ船



モデルコース No.1

「白亜紀の地層と津波遺構に宮沢賢治の想いをたどる」

イーハトーブの海岸線に位置する田野畑村を、賢治は大正14年の冬に旅の途中で訪れています。文学的空想と地質学、幾度となく悲惨な津波に見舞われるこの地へ抱いた哀愁の想い。このような賢治と同じ視点からコースを巡ってみましょう。

- 田野畑駅(宮沢賢治 詩碑)
 - 平井賀漁港(白亜紀地層と化石)
 - ひらなめ海岸(白亜紀地層と化石)
 - 明戸海岸(震災遺構 明戸防潮堤)
 - 旧島越駅(震災遺構 駅階段跡、宮沢賢治 詩碑)
- 所要時間 自家用車と徒歩90分

モデルコース No.2

「高低差がある探索ポイントを巡り、壮大なスケールを満喫」

西側の山地から高さ200～250mの平坦な丘陵が東へ広がり、海岸線にて急激に落ち込む海岸段丘のスケール感と、洋上から見上げる白亜紀の地層や北山崎断崖の迫力を感じる人気コースです。

- 鶴の巣断崖展望台
 - 横木沢橋・思案坂大橋(思案坂)
 - 思惟大橋(辞職坂)
 - 観光船又はサッパ船アドベンチャーズ(白亜紀地層・海食洞)
 - 北山崎展望台
- 所要時間 自家用車と徒歩180分(乗船60分含む)

モデルコース No.3

「間近に見て手で触れて、億万年の時空を体感」

田野畑の海岸線には、すぐそばまで近づき、直接手でふれて形や大きさを確かめられるジオポイントがいっぱい! 億年・万年単位の時間と空間をタイムスリップしているような感覚を楽しんでみましょう。

- ハイベ海岸(白亜紀地層と化石)
 - 平井賀漁港(白亜紀地層と化石)
 - 羅賀(津波石)
- 所要時間 徒歩 90分

モデルコース No.4

「人・暮らし・歴史・自然とのふれあい」

厳しい自然条件や地形のハンディキャップと向き合い、生き続けてきた人々の歴史と現在の暮らしには、それを恵みや糧に変えてきた知恵や工夫が見られます。貴重な自然のいとなみも見です。

- 田野畑村民俗資料館(三閉伊一揆、縄文期の遮光器土偶)
 - 田代・甲地地区(牧野風景とサクラソウ自生地)
 - 思惟大橋(辞職坂)
 - 島越の町並み(漁村集落風景)
 - 北山崎ビジターセンター(シロバナジャクナゲ群落、フナ巨大散策)
- 所要時間 自家用車と徒歩240分

「たのはたジオガイド」 のご案内

津波石や地層ポイントでは地元ガイド(案内人)のご利用がおすすめです。

ガイド料金 3,000円/1人(60分/2人以上)
時間・団体料金等相応可

【お問い合わせ・ご予約】
NPO法人 体験村・たのはたネットワーク
☎0194-37-1211 FAX0194-33-3355

コース巡りの注意事項

東日本大震災により、三陸鉄道「小本～田野畑」間は運休中です(H26年4月開通予定)。また、村内の公共交通についても通常運行ではないことから、自家用車やレンタカー以外での移動については下記タクシー会社のご利用をお勧めいたします。
○田野畑観光タクシー ☎0194-33-2121 ○田野畑交通 ☎0194-34-2557

隆起した大地と 侵食の造形美

TANOHATA
GEOWORLD



北から見た田野畑の海岸線

■ 田野畑の海岸段丘

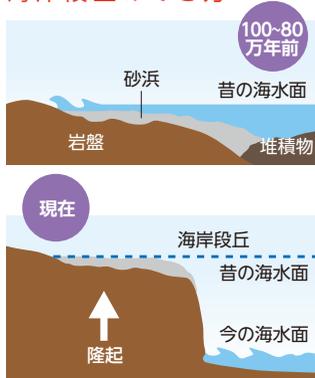
田野畑の海岸線(南北約12km)は、弁天崎付近を除いてほぼ直線であり直接外洋に面しています。西側の山地から高さ200~250mの平坦な丘陵が東へ広がり、海岸線直前で急激に落ち込むこの地形を「海岸段丘」といいます。この広く平坦な高地では、冷涼な気候とあわせて酪農に適しており、牧野が開かれ、海岸線の河口部や入江のわずかな低地では漁業が営まれるなど、人々の生活に地形の特徴と長所が生かされています。



鵜ノ巣断崖

ワンポイント

海岸段丘のでき方



現在も毎年平均的に0.2mmの速さで隆起しているという近年の研究や測定データがあります。

■ 思案坂、辞職坂の歴史と橋

昔、田野畑へ赴任してきた役人や教師たちが、あまりの道の険しさに、このまま行こうか、それとも引き返そうかと思案したという槇木沢の「思案坂」。

思案坂にかかる「槇木沢橋」は谷底から高さ105m。「思案坂大橋」は高さ115mもあります。

何とか思案坂を通過した者が、その先に待ちかまえるさらに深く大きい松前沢の谷に、ついには職も投げ出して帰ったというのが「辞職坂」。坂にかかる「思惟大橋」は120mもの高さにあります。いずれも昭和も後半の40年~59年頃にやっと完成し、村への交通アクセスが容易になりました。

橋の上からは約100万年の時間をかけて削られた海岸段丘の深い溪谷が見てとれます。



左 思案坂大橋 右 槇木沢橋



■ 北山崎の成り立ち、海食洞

弁天崎より北側に位置し壮観な風景を成す北山崎周辺は、前期白亜紀(約1億2千万年前後)に火成活動があった際の火山岩や溶岩などからなり、断崖全体が赤茶けて見えます。



北山崎

海岸の崖に、波による侵食で形成された洞窟を海食洞といい、崖の断層や割れ目など比較的弱い部分が徐々に侵食され、掘られたり貫通したもので、現在は通り穴などと呼ばれサツパ船による漁場への近道として、また観光クルーズの通り抜けでは観光客の人気ポイントとして利用されています。



矢越崎の通り穴

宮澤賢治と 三陸(田野畑)の旅

TANOHATA
GEOWORLD

■「発動機船一、二、三」

詩集～春と修羅・第二集 より

賢治は1925年(大正14年)1月に盛岡から八戸を回り海岸線に出た後南下し、7日午後には田野畑村羅賀の港から発動機船に乗船して、山田・釜石方面に向かっていったといわれています。「発動機船一、二、三」は賢治が当時の旅程で目にしたもの感じ取ったものを書きつづった詩とされ、村にはその詩を紹介する碑が平井賀海岸・旧島越駅跡・田野畑駅の3カ所にあります。

■宮澤賢治とイーハトーブ

宮澤賢治は1896年(明治29年)岩手県花巻市に生まれ、類い稀なる感性と才能によって「銀河鉄道の夜」などの童話や詩を晩年までに数多く生み出すとともに、自らが愛する岩手県を「イーハトーブ(イーハトヴ)」と名付けました。

少年期から石や昆虫に興味を持ち、北上山地や岩手山を駆け巡っては標本作りや鉱物採集に夢中になり、後には鉱業や農業の普及振興にも携わりました。また、仏教に深く信心し、罪も無く弱い立場の者、冷害や津波などの自然災害に見舞われた人々の姿に常に心を痛めるなど人間性はとても慈悲深く、その想いや自己犠牲の精神は「雨ニモマケズ」「グスコブドリの伝記」などの作品などから読み取れます。皮肉にも賢治が生まれた年に岩手県沿岸は明治三陸大津波に見舞われました。また、1933年(昭和8年)には昭和三陸大津波の被災地における惨状に心を痛めながら若くしてその生涯を閉じています。

資料：林 風舎

■賢治作品に広がる 白亜紀の世界

賢治は地質学者としても有名なであり、その研究や観察成

果を農業や鉱業など岩手県内の産業の発展に活かしただけではなく、発表した文学作品の中にもその一面が出ています。賢治の作品のひとつ「たの樫ノ木大学士の野宿」(没後の翌年1934年発表)では、業者からの依頼によってイーハトーブを訪れ、宝石探しをしている主人公の学者が、海辺の海食洞らしき洞穴にて3日目の野宿をした際、夢の中で白亜紀の世界が広がり、ついにはそこに生息するたくさんのかみざりゆう りゅうきやくるい雷電(竜脚類の恐竜)に囲まれ食べられそうになるというストーリーを描きました。

この物語は、賢治が農学校教諭をしていた1921～22年(大正10～12年)あたりの作とされているので、賢治がこの地を訪れる以前に書かれたものです、その後の三陸の旅の途中で、ここ羅賀(平井賀)に立ち寄った際の賢治は、港脇に露出する白亜紀の地層に直に触れ、また船上からは海岸線に連なる壮大な地層群を眺め、何かを確信していったのではないのでしょうか。



大学士の野宿洞穴(イメージ)

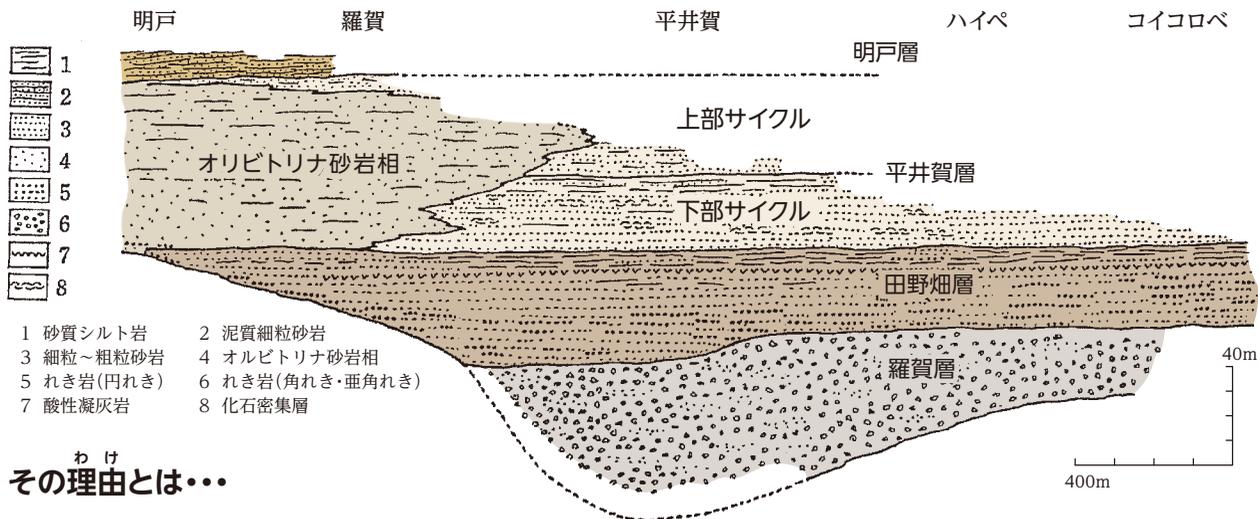
ワンポイント 日本初の恐竜化石発見秘話!

賢治の時代には、もちろん恐竜の化石など日本列島では未だ発見されておらず、その存在すら否定的な風潮の中でしたが、賢治は岩手県沿岸の白亜紀の地層に恐竜の化石があるのではないかと考えて探していたことがうかがえます。

彼の没後かなりの年月が過ぎた1978年(昭和53年)、この「樫ノ木大学士の野宿」で正に予言していたかのように、日本初の恐竜化石が田野畑村の南隣にある岩泉町茂師の白亜紀宮古層群から発見され、モシリユウと名付けられました。

世界が注目！ 白亜紀宮古層群

TANOHATA
GEOWORLD



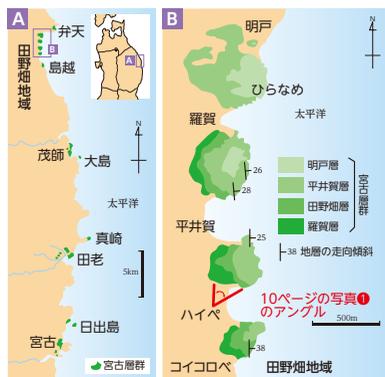
田野畑村の宮古層群岩相層序概念図 (花井ほか 1968による)

注目！ その理由とは・・・

宮古層群とは田野畑村から南方の宮古市にかけての太平洋沿岸に点々と分布する前期白亜紀(約1億1千万年前)の地層です。

有孔虫、海綿、サンゴ、腕足類、二枚貝類、巻貝類、頭足類、ウミウリ、ウニ、甲殻類、魚類、石灰藻、材化石と化石が豊富であることに加え、アンモナイトなど示準化石によって年代が明らかにされ、日本のこの時代の標準層序となっています。

しじゅうかせき
示準化石=特定の年代だけに生きていた生き物の化石で、それによって地層の年代がわかる



○宮古層群の分布 ※藤野ほか(2006英)による

海底の宮古層群



明戸沖の海底にたたずむ岩。縞模様の層理があり、宮古層群の一部と思われる。

注) 現在、周辺海域への潜水については、復旧工事や資源調査を目的とし許可を得た場合のみとなっていますので、現地で海底の地層を確認しに行くことはできません。

ワンポイント 白亜紀の時代、ここは大きな大陸の一部だった!?

当時の日本は現在の大陸の東沿岸域の一部であったことがうかがえ、産出するサンゴなどの示相化石から、気候は温暖で、サンゴ礁をとりかこむ多様な環境下で宮古層群は堆積したと考えられます。(酸素同位体比測定により当時の平均水温は18℃とされる、現在の平均は12℃程度)



後期白亜紀古地理図
※国立科学博物館(2006)を簡略化

しじゅうかせき
示相化石=限られた環境にだけ生きていた生き物の化石で、それによって地層が堆積した環境がわかる

白亜紀への時空旅行～「ジオ旅」で地層散策に出かけよう!

TANOHATA
GEOWORLD



■ハイペ海岸

田野畑駅と島越駅の中間に開けるプライベートビーチ風の美しく静かな入江。両側に宮古層群を形成する羅賀層、田野畑層、平井賀層が海側に向けて30度前後で傾きます。黄色っぽい宮古層群に対して、不整合より下には灰色っぽい腰廻層とよばれる深海でできた化石に乏しい地層があります。この不整合は北上山地が陸地となった時の大変動を物語っています。

■ワンポイント

東日本大震災の大津波で動いた白 亜紀宮古層群の欠片「^{かけら}新たな津波石」



津波以前

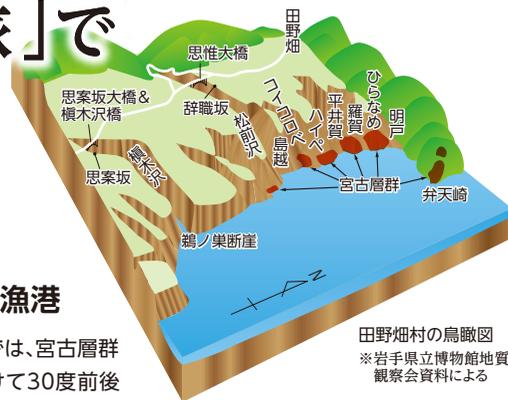


津波以後

ハイペ海岸の波打際には、周辺の宮古層群がくずれてきたと見られる大きな岩がありました。平成23年3月11日の大津波によって、山側へ約15m程移動しました。間近にみると、津波の強大な力を測り知ることができます。



津波石の下で

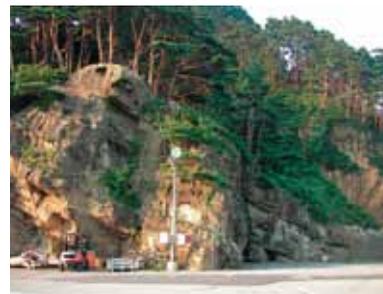


田野畑村の鳥瞰図
※岩手県立博物館地質
観察会資料による

■平井賀漁港

漁港北側では、宮古層群は海側に向けて30度前後で傾き、宮古層群を形成する羅賀層、田野畑層、平井賀層を見ることができます。

散策エリアでは、サンゴ、二枚貝など海生動物化石を多く含む化石密集層や当時の津波による堆積物とされる層が、すぐ手の届く範囲で容易に確認できます。



■ひらなめ海岸

羅賀～明戸の間地点、県道直下に位置し、ホテル羅賀荘や漁港の防波堤から平井賀層、明戸層の露出を正面に見ることができます。岩手県天然記念物となっています。(昭和41年3月指定)

宮古層群の主な化石

①分類
②産地

TANOYATA
GEOWORLD



六放サンゴ

①刺胞動物
②田野畑村ハイベ北



オルビトリナ を含む砂岩

①原生物 有孔虫類
②田野畑村平井賀

プテロトリゴニア

①二枚貝類 三角貝
②田野畑村平井賀



イソクリヌス

①棘皮動物 ウミユリ類
②田野畑村ハイベ



ヒパカン ソプリテス

①頭足類
アンモナイト類
②田野畑村島ノ越



キマトセラス

①頭足類 オウムガイ類
②田野畑村平井賀



ネオヒボリテス

①頭足類 矢石類
②田野畑村平井賀

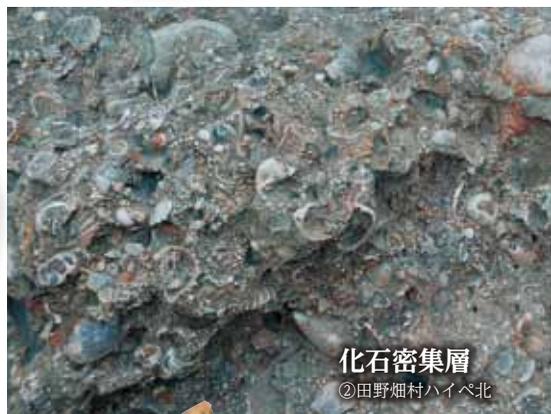
ティロストーマ

①巻貝
②田野畑村平井賀



アセスタ

①二枚貝類
②田野畑村島越



化石密集層

②田野畑村ハイベ北



モシリユウ 上腕骨

①恐竜 竜脚類
②岩泉町茂師

化石写真提供：岩手県立博物館・東京大学総合研究博物館

ワンポイント モシリユウは日本初の歴史的発見！次なる恐竜発見の可能性は！？

1978年(昭和53年)に田野畑村の南隣に位置する岩泉町茂師で発見された恐竜化石は、全長20m以上もあるマメンキサウルスに近い仲間の恐竜の上腕骨の一部とみられ、その地名をとりモシリユウと名付けられましたが、これは日本国内で発見された初めての恐竜化石であり、以後全国各地で恐竜発見が続ききっかけとなりました。

モシリユウが発見された地層は宮古層群の田野畑層ですが、当時、河口上流部から流れてきた骨格の一部が他の堆積物とともに浅海に

沈み堆積したものと推測されています。

今あなたの目の前の田野畑層を目を凝らして探してみると、もしかしたら！？



モシリユウ復元図(岩手県立博物館)

未知の鉱物へ馳せる夢

TANOHATA
GEOWORLD



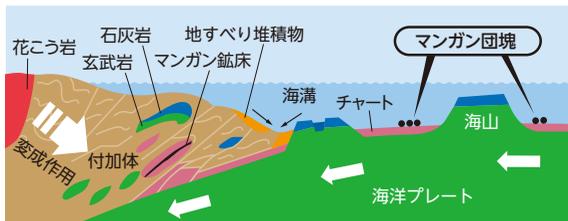
マンガン鉱石 ばら輝石(桃色の部分)

■ 田野畑のマンガン鉱床と新鉱物

田野畑地区と明戸地区にはマンガン鉱山跡地があります。田野畑鉱山は大正15年頃から開発され、昭和30年代前半の最盛期には年間1,000トンを超える精鉱が生産されていたとの記録が残っています。しかしその後は衰退し、昭和48年に閉山になりました。閉山後のズリ(廃石)の中などから鈴木石をはじめとする新種の鉱物(新鉱物)や稀産の鉱物が多数発見され、鉱物学者には著名な存在となっています。

注) 閉山から30年以上が経過しているため、坑道は劣化し、坑道入口への道も不明瞭になっています。また私有地であるため勝手に立ち入ることはできません。

ワンポイント 付加体の形成とマンガン鉱物



深海で海水から沈殿したマンガン団塊を含む堆積岩(チャート)が、海洋プレートの移動によって大陸プレートの下にもぐり込む際に上部にはがれ、田野畑を含めた北部北上山地の基盤(付加体)となりました。付加体中のマンガン鉱床は、約1億年前に近くで活動した田野畑花こう岩体から熱と熱水による変成作用を受け、多様な鉱物が生じました。

■ 岩手県の新鉱物

地球上の鉱物は約4,500種、国内ではこれまで約120種の新鉱物が発見されています。岩手県内からの発見は北海道とならぶ13種と国内では岡山県に次いで多く、そのうちの次の6種は田野畑鉱山産です。

- ・^{こうづ せんせき}神津閃石
- ・^{すずき せんせき}鈴木石
- ・^{なんぶ せんせき}ソーダ南部石
- ・^{せんせき}わたつみ石
- ・^{せんせき}カリリーク閃石
- ・(2007-019)

なんと!
このうち6種は
田野畑産
鉱物

※新鉱物(2007-019)は、まだ正式名称がついていません。



田野畑鉱山坑道入口

○県別発見数(2011年現在)

順位	県	発見種数
1	岡山県	17
2	岩手県 北海道	13
4	福島県 新潟県	8
6	岐阜県 愛媛県	7
8	秋田県 群馬県	4

○岩手県内から発見された新鉱物

新鉱物名	発見年	産地	鉱物名の由来
^{よしむら せんせき} 吉村石	1961	野田村田野玉川鉱山	吉村豊文九州大学教授の業績を記念
^{まんじろう せんせき} 万次郎鉱	1967	軽米町小晴鉱山	渡辺万次郎東北大学教授の業績を記念
^{あかがね せんせき} 赤金鉱	1968	奥州市江刺区赤金鉱山	産地にちなむ
^{こうづ せんせき} 神津閃石	1969	田野畑村田野畑鉱山	神津淑祐東北大学教授の業績を記念
^{なんぶ せんせき} 南部石	1972	洋野町舟子沢鉱山	南部松夫東北大学教授の業績を記念
^{かまいし せんせき} 釜石石	1981	釜石市釜石鉱山	産地にちなむ
^{きのしたうん も} 木下雲母	1981	野田村田野玉川鉱山	木下亀城九州大学教授の業績を記念
^{はらだ せんせき} 原田石	1982	野田村田野玉川鉱山	原田準平北海道大学教授の業績を記念
^{すずき せんせき} 鈴木石	1982	田野畑村田野畑鉱山	鈴木醇北海道大学教授の業績を記念
^{なんぶ せんせき} ソーダ南部石	1985	田野畑村田野畑鉱山	化学組成上の特徴(ナトリウムの多い南部石)から
^{せんせき} カリリーク閃石	2002	田野畑村田野畑鉱山	化学組成上の特徴(カリウムの多いリーク閃石)から
^{せんせき} わたつみ石	2003	田野畑村田野畑鉱山	海王石系鉱物の新種 海王の古来和名から
(2007-019)	2007	田野畑村田野畑鉱山	(詳細検討中)

○鈴木石
鮮やかな緑色をした半透明
ガラス光沢の部分



○神津閃石
赤黒色~黒色のガラス光沢の部分(矢印)

写真提供: 岩手県立博物館

ジオの脅威！東日本大震災 「平成の三陸大津波」

TANOHATA
GEOWORLD

■2011.3.11 14:46 M9.0地震発生 15:25大津波襲来

2011年(平成23年)3月11日14時46分18秒、宮城県牡鹿半島の東
南東沖約130kmの海底を震源として発生した東北地方太平洋沖地震
は、日本における観測史上最大のM9.0を記録し、震源域は岩手県沖から
茨城県沖までの南北約500km、東西約200kmの広範囲に及びました。
この大地震と大津波による死者は15,843人、重軽傷者は5,890人に
及ぶなど、東北地方から関東地方の太平洋沿岸部に壊滅的な被害を
もたらしました。

○田野畑村における防災と被害状況

- ・津波到達 第1波 15時25分頃(推測)
- ・最大津波溯上高 平井賀漁港海岸 25.5m(漁港海岸の痕跡)
- ・人的および(村民) 死者23人、行方不明者16人、負傷者6人
住家等被害(村民外) 死者1人、行方不明者2人、負傷者2人
- ・住家被害 281戸 251世帯 734人
- ・非住家被害 311棟
- ・交通被害 三陸鉄道鳥越駅及び高架ホーム倒壊流失等
- ・産業被害 (水産関係)
水産施設 222 船 477
漁具 419 養殖施設 720等
(観光関係)
ホテル羅賀荘の
被災、机浜番屋
群流失等

※上記数値はいずれも2011年12月
31日時点におけるもの



机浜番屋群 津波以前



机浜番屋群 津波後



鳥越漁港



羅賀



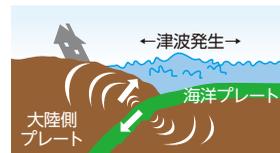
平井賀

ワンポイント

プレート境界型地震が大津波
を引き起こすメカニズム



大陸側のプレートの先端が引きずり込まれひずみが増します。



ひずみが限界に達すると破裂し、はね返ります。



津波は浅い所や入り江で急に大きくなります。

貴重で豊かな 自然に囲まれて

TANOHATA
GEOWORLD



田野畑村は中央部から西になだらかな山々と高地が広がり、東の海岸線は「海のアルプス」とも呼ばれる豪壮な隆起海岸の断崖となっています。冬場の降雪量は比較的少ないものの、夏には沿岸域から内陸部にかけて三陸特有の「やませ」が覆い、四季を通じて冷涼な自然環境となっており、固有種こそありませんが他には見られない特異性豊かな動植物の生態を見ることができます。

やませ

やませとは初夏から盛夏にかけてオホーツク海気団より吹く湿潤な北東風と海霧の俗称で、これまで東北地方に幾度も凶作をもたらしてきた原因の一つとされます。反面、やませが断崖群にかかりかける幻想的な瞬間は、多くのカメラマンが憧れる風景ともなっています。



シロバナシャクナゲ・断崖上のブナ群



北山崎から北山浜にかけての自然遊歩道沿いには亜高山植物のシロバナシャクナゲ群落、ブナと赤松の巨木混成林があります。



太平洋側の海岸線にシロバナシャクナゲやブナが存在する例は珍しく、やませによる冷涼な気候と湿度が特異な環境を作り出しているものと思われれます。(シロバナシャクナゲは1954年(昭和29年)岩手県の天然記念物に指定。6~7月が花期見頃)

ヒメボタル



甲地・三沢地区の溪流に生息。ゲンジボタルやヘイケボタルよりも一回り小さく7ミリから9ミリ程、黄金色の強い光の点滅が特徴。環境変化に弱く、全国的にも生息地が激減しています。

自然の猛威 語り継ぐ記録

TANOHATA
GEOWORLD

田野畑を始め三陸沿岸は、有史以来幾度となく大きな地震津波や森林火災等の災害に見舞われてきました。辛く悲しい出来事ですが、これらの経験や記録を後世への「財産」とし正確に伝え残すことによって、尊い人命と財産を守ることが求められます。

明治三陸大津波

1896年(明治29年)6月15日午後7時32分に発生した三陸沖約150km

を震源とするマグニチュード8.5の巨大地震とその津波による災害。北海道から宮城県にかけ津波史上最悪の被害(死者行方不明者21,959人、流失家屋9,878戸)となりました。当時打ち上げられたとされる大きな津波石が羅賀にあり、田野畑村の死者は128人、流失家屋32戸と記録されています。



昭和三陸大津波

1933年(昭和8年)3月3日午前2時30分、岩手県沖約250kmの海底を震源とするM8.1の巨大地震が発生、30分程で北海道、三陸沿岸に襲来した大津波は各地で大きな被害を出し、死者行方不明者は3,064人、流失家屋4,885戸、田野畑村の死者は83人、流失家屋131戸と記録されています。

三陸フェーン大火

1961年(昭和36年)5月29日午後、旧下閉伊郡新里村の山林にある炭窯から発生。当時は台風崩れの低気圧通過でフェーン現象により風速20~30m

の強風が吹き、最高気温は29.6度まで上昇していたことから火は田野畑村をはじめ近隣の7町村にわたって拡大し、その被害は40,366haの林野、1,062棟の建物焼失、死者5人、負傷者97人を出しました。一帯は断崖沿いの山地で燃えやすい松などの木が多かったため消火は困難を極めました。地元消防団などの懸命の作業により2日後に鎮火しました。北山崎周辺のシロバナシャクナゲなど貴重な生態系も大きな被害を受けました。

ワンポイント

日本で初めての発見は田野畑だった！
チョウセンアカシジミ



生息分布がシベリア南東部、中国大陸北東部、朝鮮半島および日本列島の一部で、日本海を取り巻くことから、遠い昔に日本列島と大陸が陸続きであったことを証明する貴重な生物とされます。日本では1953年(昭和28年)に

田野畑村で初めて発見され、世界的にも限られた地域、国内でも岩手・山形・新潟の一部にしか生息しないことから、幻の蝶と言われています。

○その他、田代地区に自生するサクラソウ群落、田野畑の浜岩泉地区が北限の自生地と確認された暖地性植物のイワタバコ(1969年(昭和44年)岩手県の天然記念物に指定)などがあります。

ワンポイント

「羅賀の津波石」を運んだ
大きな水の力！



明治の三陸津波で打ち上げられたとされる「津波石」が羅賀地区標高28mの地点に残っています。推定重量は約20トン。中には小さな米粒のような「オルビトリナ」と呼ばれる約1億1千万年前の浅海に生息していた有孔虫の化石が含まれています。このオルビトリナを豊富に含む元の地層は羅賀の港とひらなめ海岸の間に露出し、そこからこの岩塊は400m西側に羅賀集落の南側まで移動してきたことが分かりました。

歴史

たていしの いせき 館石野I遺跡

縄文時代後期の大規模集落跡。環状列石(ストーンサークル)とは異なった直線状の列石で、非常に特異な列石であることから注目を集めています。これら配石の目的は、死者の埋葬、祭事や信仰の場と考えられています。近くには、ほぼ完全な形で遮光器土偶が出土した浜若泉II遺跡があります。

遮光器土偶



さんへ いっ き 三閉伊一揆

幕末に浦賀にペリー率いる艦隊があらわれ我が国が開国へと動き出した江戸時代末期、当時最大級の農民一揆が佐々木弥五兵衛・畠山太助という田野畑村の指導者らにより導かれ、歴史に深く刻み込まれる大きなうねりを巻き起こしました。1847年(弘化4年)と1853年(嘉永6年)に三閉伊地方で起こった2つの一揆を合わせて「三閉伊一揆」と呼び、その政治性、組織性、思想、戦術など計画的であり、終始統制され百姓一揆の到達点と言われるとともに、目的通り最後には盛岡藩政の改革へ至らしめ、自らの生命と暮らしを守った義民一揆として讃えられています。

石浜(軍艦浜) 戊辰戦争古戦場跡

1869年(明治2年)3月25日の宮古湾海戦に敗れた旧幕府軍の艦船「高雄」は、函館への敗走途中、田野畑沖で新政府軍の艦船に追いつかれたのち石浜の岩礁に乗り上げ乗員は陸路の敗走を図りました。なかには田野畑村にそのまま住み続け、巡査や教師など勤めた人もおり家系が残っています。「高雄」は木造船であったため、現在は海底にも残骸は残っていません。

ワンポイント かつてはアイヌ文化で栄えていた!?

田野畑にはアイヌ語が語源と思われる「地名」、そして個々の岩や浜辺そして岬などを示す「名称」がいたるところにあります。名付けられた時代背景などは詳しく研究されておらず不明ですが、今でも地元の人たちが特定の場所や漁場の地点を示す場合などに日常的に使われています。

【例】甲地地区の西に広がる林→駒美森、北山崎付近の岬→カードカシリ(シリとはアイヌ語で「島」や「峰」を指す)、オマルベ峠→(オマル・ベ→奥地へ行く・場所)、ハイベ(ハイ・ベ→イラ草・場所)、コイコロベ(コイ・コロ・ベ→うねり・ある・場所)



■たのはた乳製品 合鴨村内では酪農が盛んにおこなわれています。自然の風味を大切にした味の濃い牛乳やヨーグルト、アイスは全国にもファンが多く、岩手を代表する乳製品です。また合鴨は全国トップクラスの産地となっており、いずれも海岸段丘の広陵な台地と夏でも冷涼な気象条件を活かした特産品です。



■ウニ、アワビ 初夏はウニ漁、初冬はアワビ漁の季節です。口開け解禁日には磯漁の小舟フツパ船が海原一面に浮かび、浜に活気が満ちあふれます。



■わかめ、こんぶ 断崖から望める海原ではワカメや昆布の養殖が盛んにおこなわれています。オホ・ツク海から届く冷たい海流、霧潮の栄養分と荒波の厳しい環境に採まれて育った格別的美味しさが人気です。

三陸の海・海岸段丘の大地が「もたらす」恵み

文化

先人達が守ってきた古き良き趣を大切し、海と大地の恵に感謝して生きる。

漁村の町並み(島越)



島越地区の海沿いの高台は、山肌に沿って家々が建ち並び、狭く急な坂道や階段そして迷路のような路地が生活道路となっており、神社や小さな祠が多く見られるなど昔からの漁村の生活を感じ取ることができます。同様の漁村風景は平井賀地区や羅賀地区でも見られましたが、平成23年3月11日の津波により大半が流失してしまいました。

つえはまばん やぐん 机浜番屋群

番屋群は昭和8年の三陸大津波以降徐々に再築されてきたもので、昭和50年代頃までは海産物の保管や漁具の収納場所として、また浜作業や寝泊りの場として盛んに使われていました。机浜番屋群は昭和期の漁村風景として、平成18年「未来に残したい漁業漁村の歴史文化財産百選」に水産庁から指定され、サップ船クルーズや各種漁業体験プログラムによって四季を通じ旅人と住民の賑わいがありました。やはり大津波によって全てが流されてしまいました。現在は、この昭和期の原風景と交流の場を復活させるため「机浜番屋群再生プロジェクト」を立ち上げ、全国のサポーターと共に番屋群の再生を進めています。

伝統芸能

【宮窪鹿踊】 鎌倉時代初期に武蔵国秩父からこの地に入った畠山一族が伝えたことされ、頭が本物の鹿を模した姿である鹿踊りは全国に2ヶ所だけしかない事から貴重とされます。1988年(昭和63年)岩手県無形文化財に指定。



【大宮神楽】 古くから近江の国の山伏神楽として和野地区に伝わった後、大宮神社のある羅賀地区にて伝承維持を続け現在に至っています。神楽の巡業は、健康と招福、厄払いや火伏せ、新築の際の柱固めなど信心のよりどころとなっています。1993年(平成5年)岩手県無形文化財に指定。

